



天皇皇后両陛下が川上村に御来村 ～第34回全国豊かな海づくり大会～

11月16日に天皇皇后両陛下のご臨席のもと、第34回全国豊かな海づくり大会の放流・歓迎行事が川上村で執り行われました。両陛下が川上村にお越しいただくのは初めてで、お出迎えを行った沿道から歓喜の声があがりました。

● 主な内容 ●

海づくり大会	1～3
未来への風景づくり	4
政策自慢大会	8
成人式の案内	13
採用関係	18



広報かわかみ

平成26年12月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

優しい笑顔で 魚を湖へ



11月15・16日に「ゆたかなる 森がはぐくむ 川と海」をテーマとした第34回全国豊かなうみづくり大会が開催され、おおたき龍神湖では天皇皇后両陛下が親アユとアマゴの稚魚を御放流されました。

今回の大会は、山や川に光を当て、健全な水循環の大切さを心に刻み、山、川、海の健全な水環境の形成を行うこと、アマゴの養殖などの内水面漁業の振興に繋げることで、さらには平成23年の台風12号による紀伊半島大水害からの復旧・復興などを目的に開催されました。

大淀町あらかしホールで行われた式典行事では、作文コンクールの表彰式が行われ、本村からは農林水産大臣賞（小学校低学年の部）を森野花音さんが受賞しました。さらに、両陛下が見守るなか、「やまとの国の海づくりメッセージ」として本村の林業従事者下西洋三・ユリア夫妻が森林の役割と大切さについてメッセージを発表しました。

最後に、大会決議が行われ、次期開催県の富山県知事に奈良県知事より大会旗が引き継がれました。



メッセージを発表した下西洋三・ユリア夫妻

川上村では村民の皆さんにも協力していただいた、手作りの木製プランター1,000個に花を植え、会場までの沿道に彩りを演出しました。川上村にお入りになられた両陛下は、国旗や手を振る人々に対して、御料車の速度を落とし、車中より笑顔でお応えになっておられました。杉の湯の前で旗を振っていた人は「御車を降りられてから色んな方向に手を振ってくださり、杉の湯に入られる前にも再度、振り返り声援に添えてくださった」と両陛下のお人柄に感動されていました。



右上 カヌーパレードで水上歓迎
 右下 沿道にはプランターで彩りを演出
 左上 昼食会の献立
 左下 村内各所でお出迎え



ホテル杉の湯では、この日の為に用意した吉野杉のソファークセットとテーブルのお部屋で御休憩していただき、宮内庁主催の昼食会が開かれました。両陛下より招待された栗山村長、春増議長も出席し、杉の湯料理長が腕を振るった料理をお召し上がりになりました。御食事後、川上村で作ったお菓子が振る舞われました。

放流歓迎行事では、オープニングで法螺貝が^{はら}おたき龍神湖に鳴り響き、和太鼓の演奏に合わせ川上中学校の生徒らによる歓迎カヌーパレードが行われました。パレードの最後には「ようこそ奈良へ」というメッセージボードが掲げられ、両陛下は笑顔で拍手されていました。

続いて、親アユとアマゴの稚魚が両陛下により御放流されました。両陛下が御放流された放流台は、昔、山から木材を搬出する際に使用した「シユラ」を復元したものです。

魚の放流後、両陛下へ暖かいおしほりをお手渡しした本村の中学生岩城有菜さんと下西新さんは「お疲れさま。」と両陛下からお言葉をいただき、2人は「優しく話しかけてもらえて、本当に嬉し

かったです。」と興奮気味に答えられました。

海づくり大会を終えて

当日は見事な秋晴れのもと、天皇皇后両陛下の御臨席を賜り、第34回全国豊かな海づくり大会の放流歓迎行事を無事、成功裏に終えることができました。村民の皆さんにおかれましては、日帰り環境学習会や、地域での清掃活動に参加いただき、また木製プランターと一緒に作ったり、沿道で盛大にお出迎えをしていただいたり、と様々な形で、村と一緒に頑張って取り組んでいただきました。結果、最高のおもてなしができたと思っています。

本年を振り返ってみると、7月の「村制施行125周年行事」に始まり、9月の「全国源流サミット」、そして今回の「全国豊かな海づくり大会」と、いずれもその趣旨を全うする充実した内容での開催となり、水源地の村づくり20年の節目の年は今後の村史に残る1年となりました。

今後は海づくり大会の会場として選ばれたことを胸にしっかりと考え、水源地の村づくりに励んでいきたいと思えます。

企業・団体との協働による 水源地の村「未来への風景づくり」

大和ハウス工業株式会社が植樹祭を開催！

旧白屋地区で進められている、企業・団体との協働による景観再生プロジェクト「未来への風景づくり」事業において、大和ハウス工業株式会社が、緑による景観再生活動をスタートさせました。本事業にはすでに多くの企業が賛同していただいています。植樹に適した季節を迎え、実際の植樹作業としては協賛企業中で最初となる植樹活動となりました。

創業者の生誕地に思いを寄せ

11月22日（土）、大和ハウス工業株式会社による第1回植樹祭が開催され、同社奈良支店や協力会、OB会など関係者約80名が参加。緑による景観再生として、苗木98本を植樹しました。

冒頭に開催されたセレモニーでは、栗山村長が「水源地地域の環境づくりに、世界的な企業に参画いただけることを本当に嬉しく、有難く思う。」と歓迎の挨拶を述べ、協賛証を井上富重奈良支店長に授与。これを受け、井上支店長は「我が社の創業者、故石橋信夫



ガッチリ握手する栗山村長と井上奈良支店長（右）

の生誕の地である川上村で、地域の力になれることを光榮に思う。源流地域の環境保全に貢献できることは、大和ハウスが掲げるサステイナブル（持続可能）な企業づくりの精神と合致する意義ある取り組みである。」と述べられました。

式典のあと、いよいよ植樹作業がスタート。協賛区画地約2,500㎡に手際よくグループに分かれ、サクラやウメ、イチヨウなどの苗木を、建物の基礎やスキの根に苦闘しながら、一本ずつ丁寧に植えていきました。

今後、この植栽の管理作業などを通して継続的に村を訪れ、村と企業が一体となった環境保全について、共に考える起地の地としていただきたいと思います。

本事業への協賛企業 (12月1日現在、順不同、敬称略)

- 大和ハウス工業株式会社
- 近畿日本鉄道株式会社
- 佐藤薬品工業株式会社
- 奈良交通株式会社
- 鹿島建設株式会社
- 市民生活協同組合ならコープ



多くの方が汗を流してくれました。



苗木の植樹のほかにも、がっしりと張ったスキの根起しにも挑みました。

本事業に関するお問い合わせは、役場水源地の村づくり課まで
TEL 52・0111

先進地事例として「水源地の村づくり」を発表
全国市町村長サミット2014 in群馬

11月4日から5日にわたり、全国市町村長サミットが群馬県前橋市で開催され、「地域の元氣創造」を大会テーマに全国各地の市町村長をはじめとする関係者約300名が集いました。

増田寛也氏（野村総合研究所顧問）の基調講演に始まり、3つの分科会に分かれて意見が交わされました。

この分科会の一つ「都市から地方への人の流れの創出」の中で、栗山村長を含める3名の町村長から事例発表が行われました。発表では「源流域が誇りを持ち責任を果たしていくには、源流が元氣であることが必要。そのことが、国土の豊かさにも保全にもつながる」とのメッセージを強く発信しました。また、分科会のまとめでは、本村が水源地の村づくりという大きな軸を定め、大学や他市町村、民間企業との連携と交流を深めていることが高く評価されました。サミットでは熱い意見が交わされ、新たな気づきを感じるとともに交流を深める2日間となりました。



右：事例発表を行う栗山村長
 左上：分科会に集まった市町村長と関係者約100名



清流

「ゆたかなる森がはぐくむ川と海」をテーマとした第34回「全国豊かな海づくり大会くやまと」が11月16日開催され、魚の放流場所となった我が川上村に天皇皇后両陛下がご来村される朝、私達東川区民は10時30分、村が準備された四台のバスに乗車、役場前へと向った。

すでに会場では多くのバスが村内各地区から又、遠方の下北山、上北山、東吉野各村からも大勢の人々が到着され、本村初めてと思える人の輪でぎっしり、川上村民としては歴史上初めて体験する天皇皇后両陛下歓迎の雰囲気の中、両陛下のご到着時間が近づくにつれ、関係者始め村民の間にも極度の緊張感が漂い、私自身もこれまでにはない感覚を覚えた。

やがて時が迫り、12時20分両陛下のお車が役場前にご到着、大勢のお迎えの人々が日の丸の小旗を振ってお迎えしている中、私達がお迎えしている杉の湯ホテル正面

玄関にご到着、お車を降りられホテル館内にお入りになるだろうと思っていたが、両陛下はわざわざお車の前にお出になり、国道を隔てた私たちに向けて幾度もお手を上げられお応えくださった。

「天皇陛下万歳」の男性の声、私達も両手を上げて万歳、万歳と歓迎の気持ちを表した。

こんな間近で両陛下をお迎え出来ると思定していなかったので約数百名の皆さん大興奮であった。

両陛下はその後、杉の湯ホテルにてご休憩の後、宮の平地区のおおたき「龍神湖」で健全な水環境の形成を願って、県の魚アマゴとアユを放流され午後3時17分頃、役場前から榎原方面へお帰りになられた。多くの関係者は極度の緊張から解放され一様にホッとした様子が印象的であった。

お帰りの際にも天皇陛下はお車の窓を開けられ、にこやかな笑顔で手を振られ、お別れされた姿に接し私は感謝の気持ちいっぱい頭を下げ、両陛下のご健祥を心からお祈り申し上げた。今日の一日自身にとって生涯忘れ得ぬ素晴らしい一日であったと感謝申し上げます。

広報編集委員会

教育かわがみ

第23回 教育長通信

◇奈良県へき地教育研究振興大会

吉野（東）大会終わる

去る11月7日（金）川上村・東吉野村小中4校と、東吉野住民ホール、川上総合センター「やまぶき」ホールを会場に、第58回奈良県へき地教育研究振興大会が開催されました。

この大会の主催は奈良県教育委員会、奈良県へき地教育振興協議会（へき地の教育長会）、奈良県へき地・小規模校教育研究連盟（へき地校と小規模校の研究会）と担当村の教育委員会であることでも分かるように、奈良県へき地教育の最も重要で大きな大会です。

従って、当日は吉田育弘県教育長をはじめ学校教育課長、教職員課長など各課の課長が揃って会場校視察と全体会へ出席されました。

奈良県議会からも、へき地教育・過疎対策議員連盟の新谷統一会長はじめ地元選出の国中憲治議員、松尾勇臣議員を含む5名全員

揃ってのご臨席をいただきました。

川上村・東吉野村からは、栗山忠昭村長・水本実村長、村議会からは春増薫議長・橋本史郎議長はじめ議員の皆様方のご臨席をいただき、盛会のうち無事終了しました。

◇ご参加の方々からのご感想

今大会には初めて県教委教育長の分科会場校視察がありました。歴代の県教育長の中でも取り分け吉田教育長はへき地教育に対しご理解が深く、へき地のわれわれには心強い存在です。以前は高校の数学の先生でしたので、川上小学校の算数の授業参観をしてくださいました。「普段とは異なる雰囲気の中にもかかわらず活発に活動が出来ていて感心した。少人数を感じさせない元気な子どもたちの学習活動で安心した」とのご感想をいただきました。

川上中学校を参観の先生方からは、「落ち着いた学習態度に感心した。少人数ながら一生懸命歌っている全校合唱の健気な姿に涙が出そうになった」との声をお寄せいただきました。

◇大会の様子



12月・1月の学校の動き

22 (木)	15 (木)	13 (火)	8 (木)	7 (水)	23 (祝)	22 (月)	20 (土)	19 (金)	18 (木)	17 (水)	16 (火)	15 (月)	12 (金)	11 (木)
学校保健安全委員会	授業参観	校内百人一首大会	給食開始	三学期始業式	クリスマススポーツカーニバル (希望者 吉野町で)	二学期終業式	部活動 スクールバス運行	11・50下校	大掃除	フッ化物洗口	給食最終日	分団会	フッ化物洗口	全校遊び
		校内カルタ会 三年生学力テスト						給食最終日	集金日	三者懇談会	三者懇談会	ハロー英語	立哨指導	生徒会選挙

【冬休み】

12月24日～1月6日

今、学校で

11月に吉野運動公園にて吉野郡中学校駅伝大会が開催されました。この大会は、個人の部もありました。

本校からは陸上部の松本陸君、森口美由さんが出場しました。雨が降ったり止んだりの不安定なコンディションでしたが、2人とも一生懸命に走りました。残念ながら個人の部での入賞はなりませんでしたが、団体の部では合同チームで入賞することができました。

◇男子団体第2位

(川上・上北山・洞川合同チーム)

◇女子団体第2位

(川上・下北山・東吉野合同チーム)

また、同じ日に吉野運動公園において吉野郡中学校新人大会卓球の部が行われました。1年生3名、2年生2名が出場しました。

この時期はまだ1年生と2年生の力の差が大きく、決勝トーナメントでは1年生は健闘惜しくも敗退しました。2年生は森口拓哉君は残念ながら力を出し切れず敗退しましたが、上村和之君はベスト8という結果でした。

これからは毎日の練習の成果が試合で出せるように、今回の反省から課題を持って努力を続けてもらいたいと思います。
(川上中 今西)



「頑張ります！ 栗田です」

安堵とともに達成感があります。節目とした年の、押し寄せた年の瀬に「節目にできた」と思える人がどれほどいるでしょうか。川上村は「できた」と思いません。

村制施行125周年記念行事には、かつてないほどに多くの村民の皆さんが集まりいただきました。9月の源流サミットでは、県内外の森や川を憂う多くの人たちが、出会いと交流を深めました。

そして、さきの全国豊かな海づくり大会は、おだやかなお天気に恵まれ、天皇・皇后両陛下をお迎えすることができました。何よりも両陛下の笑顔が、わが村への最高のご褒美であったと思います。この行事はテレビを通じ全国ネットで放送されました。テーマである「ゆたかなる森がはぐくむ川と海」は、参加者はもちろん、画面の前の人たちもそれぞれに感じていただくものがあつたと思えます。一方、村づくりは「待ったなし」です。迎春の準備を万全にしたいと思います。

農業委員会委員選挙人名簿の登録申請は1月10日までに

「農業委員会に関する法律施行令第3条」の規定により、農業委員会委員選挙人名簿（平成27年1月1日現在）を作成します。選挙権を有する人は、村農業委員会を経由して、村選挙管理委員会に申請しなければなりません。申請用紙は各大字担当の農業委員に送付しますので、委員を通じて、平成27年1月9日までに、村農業委員会事務局（役場地域振興課）へ申請してください。

○選挙人名簿に登録される人

- （次の3つの要件を満たす人）
- ①平成27年1月1日現在で、川上村に住所を有する人
 - ②満20歳以上の人（平成7年4月1日以前に生まれた方）
 - ③10アール（1反）以上の農地で耕作業務を営む人。または、その人と同居する親族・配偶者であつて、年間60日以上耕作に従事している人

【問い合わせ先】

川上村農業委員会事務局
（役場地域振興課内） TEL 52・0111

第2回市町村政策自慢大会で

川上村が優秀プレゼン賞を受賞

平成26年11月26日に奈良ロイヤルホテルにおいて、県内の市町村職員が、政策や施策を発表する「第2回市町村政策自慢大会」が行われました。審査員と会場に集まった職員らの投票の結果、川上村は優秀プレゼン賞に選ばれ、2年連続で賞をいただきました。

この大会は、市町村職員が政策や施策を発表することにより、お互いに刺激し合い、今後の行政運営のヒントや課題解決の糸口をつかみ、能力アップにつながる場にしてほしいというねらいから開催されました。

第2回目となる今回は12団体から応募があり、2つの会場に分けて発表が行われました。

本村は村をのこしていくために若手職員が中心となって取り組んでいる「川上ing作戦」について発表しました。

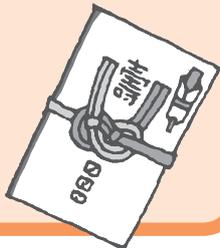
審査員である前田努奈良県副知事から「現在、国が進めているまち・ひと・しごと創生の先がけとなるよう頑張っていたください」とのお言葉がありました。



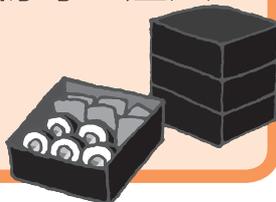
政策を発表する大辻主事

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入



お祭りへの寄附・差入



町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入



みんなで徹底しよう
三ない運動

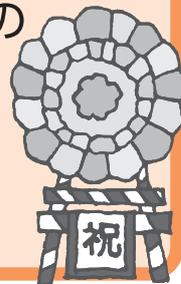
贈らない!

求めない!

受け取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

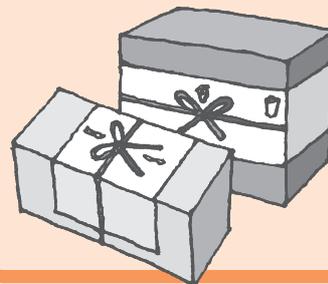
落成式・開店祝等の花輪



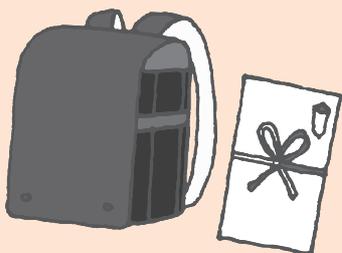
病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・供花



秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典



総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」

(公財) 明るい選挙推進協会

総務省 寄附の禁止

検索

明るい選挙推進協会 三ない運動

検索

**こんにはは
保健師です**



今年も残すところわずかとなりました。すでにインフルエンザの予防接種を済ませた方も多くおられると思いますが、今月はインフルエンザの予防についてお知らせしようと思います。

インフルエンザは流行性があり、いったん流行が始まると、短期間に乳幼児から高齢者まで多くの人が感染が広がります。日本では例年12〜3月頃に流行します。

インフルエンザの予防には、一人一人の「かからない」「うつさない」という気持ちがとても大切です。

① 咳エチケット

普段からくしゃみやみよを他の人に向けない。咳やくしゃみが出る時はできるだけマスクをする。とっさの咳・くしゃみは袖や上着の内側でおおう。手でおおった時は、すぐに手を洗いましょう。

② 外出後の手洗い

流水・石けんによる手洗いは、手指など体についたウイルスを物理的に取り除きます。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒するのも効果的です。

③ 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50〜60%）を保つことも効果的です。

④ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を日頃から心がけましょう。

⑤ 人が多く集まる場所への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、高齢者の方、基礎疾患のある方、妊婦、疲労気味、睡眠不足の方は、人が多く集まる場所への外出を控えましょう。

また、一歳未満のお子さんは、免疫力が低い、予防接種ができない等の理由で感染症にかかりやすく、重症化するリスクも高いです。赤ちゃんを連れての不要不急の外出は、できるだけ控えましょう。

のびっ子広場

12月24日（水）クリスマス会
1月14日（水）ニコニコ😊マザールーム
時 間 午前10時00分～11時30分
持ち物 お茶・タオルなど

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019
役場住民福祉課 TEL 52-0111

二十歳の献血キャンペーン

平成27年1月1日～2月28日まで

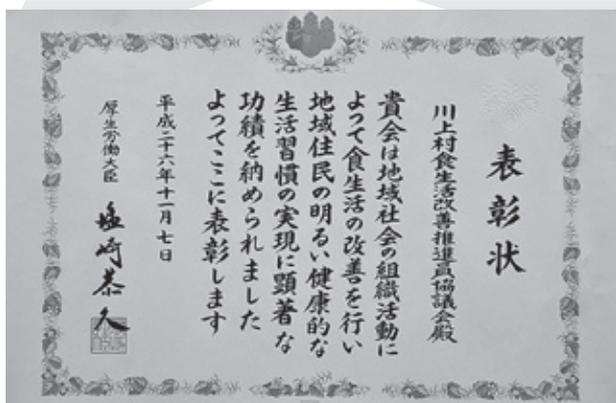
新たに成人を迎える若者を中心として、献血者が減少する冬期の1月1日から2月28日まで「はたちの献血キャンペーン」を実施しています。

「献血は身近なボランティア。献血でつなげる命はたちの力」献血は身近なボランティア活動です。

皆様のより一層のご協力をお願いします。

奈良県赤十字血液センター ホームページ
<http://www.narakenketsu.jp/>

**栄養関係功労者
厚生労働大臣表彰を受賞**



男性料理教室や総合検診、山幸彦まつりで活躍されている川上村食生活改善推進協議会が、厚生労働大臣より「栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」を受けました。

これは、永年にわたり、住民の健康を保持増進するため、食生活改善を積極的に推進して顕著な成果を上げており、かつ他の模範とすべき組織に対して送られるものです。



開店直後には
大勢の方でにぎわいます

「やまいき市」
毎週土曜日に開催中です！

寒さが厳しくなり、白菜や大根の入った温かい鍋がおいしい季節となりました。毎週土曜日の9時30分から西河で開催している「やまいき市」では、そうした季節の川上村産野菜を販売しています。

7月から始まった「やまいき市」は、20名以上の出品者（村民）からご協力をいただき、毎回40〜50種類ほどの野菜が集まるようになりました。買いに来てくださる方も徐々に増えています。これからの季節は、味に定評のある白菜をはじめ、霜にあたり甘くなった冬野菜が出てきます。ぜひお立ち寄りください！

かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



大阪では白菜を専門に販売しています

11月からは大阪駅付近でも白菜専門の販売を始めました。11月13日の初出店では、用意した白菜が完売となり、良いスタートを切ることができました。来店したお客さんは白菜の大きさや甘さに驚いていたようです。今後も定期的には大阪での販売を続けていきます。最後に皆さんにお願いです。村外で野菜を販売するにあたって、川上村ならではの美味しい野菜の食べ方を紹介していきたいと考えています。昔ながらの料理やオスメの料理を教えてくださいませんか？「やまいき市」にいられた際にぜひ聞かせてください。よろしくお願ひします。（神保大樹）

建物を新築、増築、取り壊された場合はご連絡ください

住宅はもちろん、工場、店舗、倉庫などの建物を新築、増築された場合は固定資産税の対象となります。また、建物を壊された場合は、固定資産税がかからなくなりますので、この場合も忘れずにご連絡をお願いします。

【問い合わせ先】

役場総務税務課（固定資産税係）
TEL 52-0111

『南和広域医療組合 南奈良総合医療センター』

平成28年7月オープン予定

南和広域医療組合が近鉄福神駅前に建設中の新病院の名称について、広報誌7月号にて折り込み募集したところ、564名の方から402点の応募があり、選考の結果、「南和広域医療組合 南奈良総合医療センター」に決定したとの報告がありました。

詳しくは、南和広域医療組合ホームページ (<http://nanwairyou.jp/>) をご覧ください。

南奈良総合医療センター 外観イメージ



工業統計調査のお知らせ

この調査は、統計法に基づく国の基幹統計調査です。12月31日現在を調査日として、製造業、小売業などの事業所を訪問します。

ご理解、ご協力よろしくお願ひします。

【問い合わせ先】

総務税務課（統計係）TEL 52-0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠の聚

◆村制施行125周年地域振興券が使えます!◆

◆「和紙の匠」

福西弘行に魅せられた作家たち展in匠の聚

宇陀紙の故郷でもあるこの吉野の地で、福西弘行氏の手漉き和紙を使った家具・書・絵手紙・ドレス・灯り・造形作品などの様々な作品を展示しています。

出展作家/金澤久男・下條孝子・福嶋秀子・千田徇竹
米山和子・フジモトアキコ・坂本尚世

と き/平成26年11月15日 [土] ~
平成27年 1月11日 [日]

じかん/各日10:00~17:00 ところ/匠の聚
※期間中の水曜日と年末年始12/29~1/3は休館です。

●小さなアーティスト集まれ!

講師/小川こころ

イラストレーター・小川こころ先生のアトリエを開放して、こどもが夢中で「つくる」ことに向き合える場所を提供しています。お絵かきをしたり、カタチあるものをつくったり…。

感じるままに、思うままに自由に制作に取り組んでこどもたちの創造力を養います。

と き/平成26年12月13日 [土]・20日 [土]

じかん/午後1時~午後4時

対象/小学1年生~小学6年生

料金/2,000円(税込)

●カフェにて「猪鍋定食」販売中です!



寒い日にはあったかお鍋! カフェにて「猪鍋定食」を販売しています。ご飯とミニゆでうどんまで付いて950円(税込)。ピリ辛のクセになる味をぜひお召し上がりください。

【お申込み・お問合せ】

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

森と水の源流館

■御船の滝氷瀑ツアー

厳しい寒さが続くと見事に凍る御船の滝。滝までの道のりは長いですが、その姿は感動的! 滝を見た後は、山の幸バーベキューで暖まりましょう。

と き 平成27年1月31日(土) 9:30~15:30

定員 20名 小学生~

参加費 大人 4,000(2,800)円

小中高生 2,000(1,000)円

■企画展「冬虫夏草のアート展」

と き 平成26年11月1日(土)~

平成27年1月11日(日)

9時~17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週水曜、年末年始(12月29日~1月3日)

入館料 一般 400円/小中学生 200円

押茸(おうじん)作家中谷佳詩子さんの冬虫夏草と呼ばれるキノコなど、自然のものだけで創作されたアート作品の展示。

()内は源流人会会員割引価格になります

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

★御船の滝氷瀑ツアー

≪片道1時間程(2.5km)のコースです。天候によっては凍らない場合もありますのでご了承下さい≫

厳寒期のこの時期しか出会えない氷の滝。めったに見ることのできない氷瀑の世界へご案内する人気のツアーとなっています。

と き 平成27年2月7日(土)

定員 30名 ※応募多数の場合は抽選

対象 小学4年生以上

参加費 大人 1,500円 小人 500円

締切 開催日の1ヶ月前

《一般財団法人グリーンパークかわかみ事務局

TEL 0746-52-0333》

ふるさと市開催日

冬期はお休みします。

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

成人式のご案内

新成人を祝い、励ます会『成人式』が川上総合センターで行われます。

該当する人には、教育委員会事務局から案内状が送付されますので、是非ご出席ください。

参加対象者は次のいずれかに該当する人

- ①平成6年4月2日～平成7年4月1日に生まれた人
- ②平成22年3月に川上中学校を卒業した人

と き 平成27年1月3日(土)

受付 10:00 / 開式 10:30

ところ 川上総合センター2階 研修室(宮の平)

【問い合わせ先】川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144



川上村消防団年末特別警戒

と き 平成26年12月28日(日)～30日(火)

21:00～深夜1:00

※28日は19:00から

ところ 村内全域において各分団で実施

川上村消防団出初式

と き 平成27年1月6日(火) 10:00～

ところ 川上健民グラウンド駐車場(西河)

奈良県消防協会吉野支部連合出初式

と き 平成27年1月16日(金) 10:00～

ところ 川上健民グラウンド駐車場(西河)

新春囲碁・将棋大会

【囲碁大会】

と き 平成27年1月18日(日) 9:00～

ところ 総合センター3階 大広間(宮の平)

【将棋大会】

と き 平成27年1月25日(日) 9:00～

ところ ふれあいセンター 和室(北和田)

囲碁・将棋とも、対象者は村民または村内に勤務されている人です。小学生や中学生も大歓迎！
なお、ハンディキャップは自己申告とします。

参加費は無料です。奮ってご参加ください。

受付期限 囲碁 平成27年1月9日(金)まで

将棋 平成27年1月16日(金)まで

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

年末年始の村内各施設のお休み

役場・教育委員会の一般業務は平成26年12月27日(土)～平成27年1月4日(日)まで休みます。

※出生・婚姻・死亡届は年末年始も受け付けます。

【川上診療所】

12月27日(土)～1月4日(日)まで休診

【川上村歯科診療所】

12月27日(土)～1月5日(月)まで休診

【図書館】

12月28日(日)～1月5日(月)まで休館

【吉野杉工房(木工センター)】

12月28日(日)～1月4日(日)まで休館

【匠の聚・てくてく館・森と水の源流館】

12月29日(月)～1月3日(土)まで休館

【シルバー人材センター・社会福祉協議会

あきつの小野スポーツ公園】

12月27日(土)～1月4日(日)まで休業

【ホテル杉の湯】

◆日帰り入浴

12月31日(水)～1月3日(土)まで休業

※1月4日(日)より通常どおり営業(11:00～15:00)

◆レストランやまぶき

1月1日(木)のみ休業

※1月2日(金)より通常どおり営業(11:30～15:00)

【道の駅 めんコーナー・おみやげ屋】

1月1日(木)のみ10:00～16:00まで営業

※1月2日(金)より通常どおり営業(9:00～17:00)

【大滝ダム学べる防災ステーション】

12月21日(日)～2月28日(土)まで冬期休館

【やまぶきバス】

12月28日(日)～1月4日(日)まで連休

図書館 だより



図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土	
❖		1	2	3	4	5	6
12	7	8	9	10	11	12	13
月	14	15	16	17	18	19	20
❖	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土	
❖				1	2	3	
1	4	5	6	7	8	9	10
月	11	12	13	14	15	16	17
❖	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

今月のオススメ テーマ「大掃除」

現在の大掃除は年末の習慣のようになっていますが、昔は12月13日の正月事始めの一環として、新たな年の歳神を迎える準備と五穀豊穡を祈願し、家中のすすを払い清める行事がありました。これは「煤払い(すすはらい)」と呼ばれ、今でも神社仏閣などで、年末の神事として行うところが多くあります。

大掃除には「来年もより良い一年になりますように」という人々の願いが込められてきたのです。

「神さまがやどるお掃除の本 ー汚い部屋がみるみる片づく!ー」

さきいち登志子 監修 久保田裕道 監修 永岡書店

日本には八百万の神様がいると言われていす。災厄をもたらす神を避け、幸福を運んでくれる神さまを呼ぶためのお掃除術が、玄関、キッチンといったエリア別にわけて紹介されています。目指せおうちパワースポット化!

「お坊さんが教えるところが整う掃除の本」

松本圭介 著 ディスカヴァー・トゥエンティワン

お坊さん的一天は掃除から始まります。お坊さんにとって掃除とは、汚れるからするのではなく「ところを磨く」修行なのです。

浄土真宗本願寺派のお坊さんが、修行道場の様子なども交えながら、お寺一般で行われている日常的な掃除の作法を教えてください。お寺の掃除への考え方も学ぶことができ、何気ない日々も大切に過ごしていることが分かります。

読書感想画・ブックトーク展示

市内の保育園児、小・中学生を対象に、読書感想画・ブックトークを募集しました。図書館で12月3日(水)~12月15日(月)まで展示しています。今年もたくさんの作品が寄せられました。ぜひご覧ください。

《おしらせ》

ゆるがる読書会

大人対象の読書会です。毎回テーマにそってなごやかに話をしています。お気軽にご参加ください。12月のテーマは「ウキウキ」です。12月18日(木)
場所:図書館 時間:19時~

クリスマスおはなし会

12月17日(水)に図書館でクリスマス会を行います。おはなしボランティアのみなさんによるおはなし会や工作を予定していますので、どうぞご参加ください。

年末年始の

貸出冊数と貸出期間

年末年始の休館(12月28日(日)~1月4日(日))に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。12月13日(土)~12月27(土)まで一人10冊、4週間借りいただけます。ご利用ください。

◎新しく入った本

【一般書】

「3時のアッコちゃん」 柚木 麻子 著/双葉社
「物語のおわり」 湊 かなえ 著/朝日新聞出版
「里山発電ー地方の未来を変えるソーラーシェアリングー」 中村 鉄哉 著/ダイヤモンド社

【児童書】

「鈴狐騒動変化城(へんげのしろ)」 田中哲弥 著/伊野孝行 画/福音館書店
「ほげちゃんまいごになる」 やぎたみこ 作/偕成社

《野菜ソムリエ・宮坂敏史さんによる 白菜のおはなし -その2-》

さて、白菜の原産地、いわば生まれ故郷は「中国」。中国北部で7世紀頃、「カブ」と「シロ菜」に似た菜っ葉が会って、白菜が誕生したと考えられています。

当時は巻かない白菜で、今のようなギュッと巻いた白菜が誕生したのは16~17世紀頃といわれています。また、英語ではヨーロッパ原産であるキャベツが「cabbage」に対し、白菜は「Chinese cabbage」と呼ばれています。

キャベツは「ケール」が生まれ変わって誕生したのですが、白菜は「なれ初め」で誕生したのですね~。

川上村一日かぎりの 白菜大学



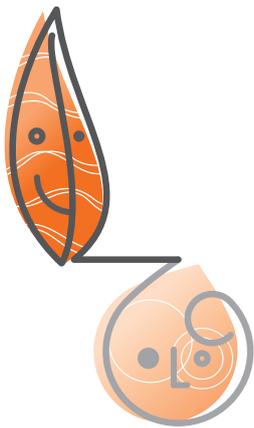
平成27年1月24日(土)

定員: 先着20名

講師: 宮坂 敏史

(野菜ソムリエ)

参加費: 500円



森と水の源流館だより

December, 2014 vol.144

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の六十

すら／しゅら（修羅）小切った木材を土場へ集めるために、木を樋（溝）のように組んだ滑り台のこと。

※第34回全国豊かな海づくり大会の放流台はこれを模しています。

木材を樋（溝）のように並べた滑り台のことで、その上を滑らせて伐木を土場に集める。かつて、土場まで遠い場所やそのままでは木が滑り難い場合や川筋が入り組んだ山の場合には修羅出しをした。

※川上村の方言の意味、使い方などについてのご意見をお待ちしています。



11月の水源地の森

秋の森は少し肌寒いですが、危険な生き物が少ないので、安心して活動できます。水源地の森を訪れた小学生も大学生も、縦横無尽に森を駆け回り、楽しんでいたので印象的でした。テレビゲームが無くて、子どもたちは、森の

11月の水源地の森

11月に入り、「吉野川源流―水源地の森」の秋は本格化。中旬ごろには、美しい紅葉も見られました。マムシ、ヤマカガシなどの危険動物、ヤマビルなどの不快害虫もお休みシーズンとなり、のんびりと安心して森を楽しむのがこの季節です。この良い季節に、吉野川紀の川の水の恵みの届く和歌山市、橿原市の小学校、そして古くから吉野杉が酒樽材として使われていたつながらのある神戸の神戸夙川学院大学と3校が環境学習に訪れてくれました。

岩、木、川、いろいろなものをアトラクションにして、思い思いに遊びます。水にはまった子どももたくさんいました。それは遊びをやめる理由にはならなかったようです。その活き活きとした姿に、引率の先生もうれしそうでした。

大学生もいっしょでした。大木に絡むフジづるによじ登ったり、巨岩に登ったりして楽しめました。学生は1泊し、翌日は上谷で薪割り体験も楽しみました。なんでも当たり前前のも、都市で暮らすものからすると楽しみに変わることもあるのです。

色々な遊び方を見て、森が我々に与えてくれる想像力は計り知れないものがあると感じました。迷った時には「森」がよいかもしれません。



神戸の学生たちは上谷で薪割り体験も楽しみました



フジづるはターザンごっこに



倒木は子どもたちのジャングルジムに

みんなで考えよう！川上村の環境

その54 <景観・生活環境の保全のために～ポイ捨ての禁止～>

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

ポイ捨ては、マナーやモラルの問題で禁止されているだけではなく、いくつかの法律で禁止されている“違法行為”です。（例）廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条 など

川上村内の道路や河川へのポイ捨ては、村民の皆様のご協力により、数年前に比べてずいぶん減ったと感じます。

しかし、未だ“ポイ捨てゼロ”にはなっていません。

そこで、村や県では、村民の皆様にご協力をいただきながら、道路脇のポイ捨て、河川利用のマナー向上について、以下のような取組を継続的に行っています。



村内全域で、村民により実施する「クリーンキャンペーン」



吉野川流域7市町村・奈良県による「吉野川マナーアップキャンペーン」



シルバー人材センターに委託し、実施している「環境パトロール」

また最近では、村民の方や民間事業者により、自主的に清掃活動にご協力いただくことが増えてきています。



民間団体「エバーグリーン」による河川清掃活動



「川上村ボランティア連絡協議会」による清掃活動



「ポイ捨ての撲滅」は、村の取り組みだけでは達成できない、大きな課題です。

引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】 役場生活環境課

TEL 0746-52-0111



浄化槽維持管理費

【川上村環境基本計画重点施策】

『補助金』申請手続きについて

【申請期間】 「保守点検・清掃・法定検査」すべての完了後
～ 平成27年3月31日まで

【申請用紙】

- ・川上村浄化槽維持管理費補助金交付申請書兼実績報告書
- ・川上村浄化槽維持管理費補助金交付請求書

※上記、申請書兼実績報告書に添付資料、請求書を添えて申請して下さい。
詳しくは、[浄化槽維持管理費「補助金」申請手続きのご案内](#)をご覧ください。

【申請窓口】

- ・川上村役場 生活環境課 [TEL 0746-52-0111](tel:0746-52-0111)
- ※土・日及び祝祭日は受け付けておりません。



手続きのご案内や、申請書は、『[折り込みチラシ](#)』をご覧ください。

かわかみ村 は、紀の川・吉野川の源流に位置する水源地の村です。

<吉野川流域の水質保全に向けて>

“我が村”から「浄化槽の適正な維持管理」の積極的な実施を **発信** しましょう。

年末の ゴミ収集

可燃物ごみ

12月30日（火）
全地域の収集を行います。

可燃物以外

ゴミ収集の日程は
カレンダーどおり。

持ち込みごみ

12月29日（月）か
ら30日（火）午前
8時30分から午後
3時まで時間厳守
をお願いします。

- ◎12月29日まではカレンダーどおり。
- ◎休日中、クリーンセンターの内外や収集場所へのごみ等の捨て置きをしないようにお願いします。
- ◎新年は1月5日（月）から平常どおり開始します。

【問い合わせ先】

クリーンセンター TEL 0746-32-1275

さくら苑嘱託看護職員及び 日雇看護職員の募集について

- 職 種** 看護職
- 資 格** 看護師・准看護師資格（年齢不問）
- 時 間** 嘱託：9時00分～18時00分（休憩1時間）
日雇：要相談
- 賃 金** 嘱託【月額】
看護師：192,000円～235,900円
准看護師：164,800円～200,300円
【経験年数等により決定】
日雇【時間】
看護師：1,400円～1,720円
准看護師：1,200円～1,460円
- 休 日** ローテーション制で週休2日制
- 勤務地** 吉野郡吉野町榎井605番地の1
- 問い合わせ先**
吉野三町村老人福祉施設 さくら苑
香束・橋場 TEL 0746-32-8950

川上村役場職員採用試験の 延期について

広報11月号にて掲載いたしました川上村役場職員募集について、諸般の事情により試験期日及び受付期間を下記のとおり延期しましたのでお知らせします。

なお、募集要項については広報11月号をご覧ください。

記

試験期日

- 第1次試験 平成27年1月11日（日）
第2次試験 平成27年2月上旬予定
（第1次試験合格者のみ）

受付期間

平成26年12月19日（金）まで
（祝日・土・日曜日は閉庁により受付しません）

【問い合わせ先】

役場総務税務課人事係 TEL 52-0111

村営住宅入居者募集

村営住宅（東川高佐1戸・宮の平2戸・北和田1戸）の入居者を募集します。

申込受付期間は平成26年12月10日（水）～平成26年12月26日（金）（土・日・祝日を除く）です。

家賃は収入に応じて決定しますので、お問い合わせください。

詳細は、広報9月号に掲載しております。

【問い合わせ先】

林業建設課 TEL 52-0111



（写真）

右上 宮の平
上 東川高佐
右 北和田

平成26年度 自衛官採用試験のお知らせ

陸上自衛隊 高等工科学校（男子） 一般採用試験 一次試験

○応募資格

平成27年4月1日現在、15歳以上17歳未満
※対象は男子のみです。

○受付期間

平成26年11月1日（土）から平成27年1月9日（金）
※締切日必着

○試験日 平成27年1月24日（土）

○試験種目 筆記試験（国語、社会、数学、理科、英語及び作文）

陸空海 自衛官候補生

○応募資格 平成27年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男子

○受付期間 随時

○試験日 平成26年度12月14日（日）

詳細は、下記までお問い合わせください。

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所
奈良県五條市今井5丁目1-12 サンタウン2階
TEL 0747-22-3789（FAX兼用）

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

特選 明け放ち生家に秋のお風入れ
 [評] 「風入れ」は夏の季節。お風入れは、正倉院の曝涼(秋)の傍題です。締め切りがちになった生家に晴天の続いた日の風を入れるのは近くに住む子の役目です。
 竹田サダ子(大滝)

特選 脱げやすき草履を靴に七五三
 [評] 草履を靴にはき替えたのは、袴をつけた(袴着)の男の子であろうか。ただでさえ五歳児位には歩幅の合わぬ石段、そこを登らんとする子に向けた眼差しが良い作。
 望月 彰美(迫)

特選 粳糯初穂供へる行場かな
 [評] 見わたすかぎりの水田、稲田を見られない水源の里で山岳修行者の霊地の行場に粳糯の初穂を供えているのを捉えた作者の成長を期待したい。
 前田 景子(大滝)

佳作 貼り上げし障子の白さ饅え匂ふ
 宵宮に一石二斗の餅搗きて
 阪本 蓉子(東川)

入選 虫の音に樹を振り仰ぎ立ち止り
 新米の赤飯をたく孫一才
 五十年の杉に実のつき秋澄めり
 栗御飯炊かな二重の皮をむき
 杉深き山に囲まれ星月夜
 山肌に霧立ち籠めて薄紅葉
 秋晴れに師の偲ぼるる寺の句碑
 住川 準典(武木)

上田 一郎(伯母谷)
 古瀬 和子(大滝)
 上田 明子(北塩谷)
 辻井 清子(大滝)
 松本 全代(大滝)
 榎 恭子(東川)



川上俳句会

吉沢紀子選

奈良県広域消防組合競争入札等参加資格申請の受付

奈良県広域消防組合が発注する物品調達及び役務提供業務の契約に関する競争入札等に参加するためには、申請が必要です。

- **対象業種**
 ・物品調達 ・役務提供等
- **有効期間**
 平成30年3月31日まで有効
- **申請受付期間**
 平成27年2月2日から
 平成27年2月25日まで
 (土日祝日を除く平日の午前9時から正午・午後1時から午後5時の間。持参または郵送にて提出してください。)
- **申請場所及び問い合わせ先**
 橿原市慈明寺町149番地の3
 奈良県広域消防組合消防本部
 3階総務部施設管理課契約係
 TEL 0744-26-0119

応急手当普及員講習の開催について

平成26年度の応急手当普及員講習を開催します。受講を希望される方は、下記要領により最寄りの消防署に受講申込書を持参して下さい。

- ～応急手当普及員とは～
- 応急手当普及員が所属する事業所(デパート、劇場、ホテル等多数の者の出入りする事業所)の従業員、及び地域の団体(自主防災組織やその他の各種団体)などを対象に消防機関と連携して、救命講習の指導を実施できる方のことです。
1. **応急手当普及員養成講習**
 平成27年2月3日(火)から平成27年2月5日(木)
 9時から17時まで
 2. **応急手当普及員再講習**
 平成27年2月6日(金)9時から12時まで
 3. **講習開催場所**
 橿原安心パーク 橿原市東竹田町224番地の1
 4. **申込受付期間**
 平成27年1月5日(月)から平成27年1月20日(火)
 9時から17時まで
 5. **申込場所**
 奈良県広域消防組合 吉野消防署 救急課
 6. **問い合わせ先**
 奈良県広域消防組合消防本部
 救急部 救急指導課 TEL 0744-26-0116

村制施行125周年 地域振興券の使用期限・ 引換え期限は **1月21日**です！

地域振興券の使用期限と引換え期限が
1月21日までとなっておりますので
ご注意ください。



村制施行125周年地域振興券
取扱事業者追加店

民宿うえむら（井戸）

☆子どもたちは村の宝です☆



ひがしたに そうすけ
東谷 惣介（東 川）
（平成25年12月13日生まれ・1歳）

毎日元気に動きまわる惣介君。
歩けるようになったら、手を繋いで
いっぱいお散歩しようね。
私達のところにきてくれて本当にあ
りがとう。

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを
紹介していきます。

お誕生日おめでとう！
「まよまよたのぼりたまごついでっせー」

HAPPY BIRTHDAY

宮城県、新潟県以南の本州
（琉球、朝鮮、台湾、中国の
暖かい地域に分布する常緑
樹。大きいものでは、高さは
15m、直径50cmに達するが、
川上村ではそこまでのものは
見かけない。葉は8〜17cm、
幅4〜7cmの長楕円形。表面
は緑色で光沢があり、裏面は
白い。春先に銀黄色の毛に覆
われたやわらかい若葉が下
垂れるのが特徴的。
種子の油をろうそく用のつ
ぶ蠟や灯用に用いられた。

シロダモ（白楸）



かわかみの草花

村の人口

11月30日現在

人口総数	1,600人	(+5人)
男	764人	(+2人)
女	836人	(+3人)
世帯数	858世帯	(±0世帯)

11月中の異動

転入	8人	転出	3人
出生	1人	死亡	1人

20万円 中西 克夫（西 河）
亡父の供養として

社会福祉協議会へ次の方から
善意が寄せられました（敬称略）

今福 政子（上多古）

10月31日 95歳

おくやみ（敬称略）

3万円 匿名

ふるさと納税とは「ふるさとを
大切にしたい」または「ふるさと
の発展に貢献したい」など応援し
たいと思う地方公共団体へ寄附を
するものです。
川上村では「川上村応援寄附」
と称し、寄附を募っています。
左記の方から寄附金がありまし
た。

川上村応援寄附金